「育療」投稿時チェックリスト

|  |  |
| --- | --- |
| 論文タイトル |  |
| 筆頭著者名 |  |

提出時に各項目の□に✓をつけてお送りください。

|  |  |
| --- | --- |
| ・論文内容に関しては、十分な倫理上の配慮がなされていることが必要であり、適切に倫理基準を満たしている旨を論文中に明記した。 |  |
| ・投稿時に、利益相反についての記述を付記として表記した。 |  |
| ・投稿論文の著者は、共著者を含めた全員が本学会正会員である。 |  |
| ・本論文は他誌に掲載済みではなく、投稿中でもない。 |  |
| ・投稿する論文原稿は、オリジナルと査読用の2種類を作成した。 |  |
| ・投稿する論文原稿 (オリジナル) は、表紙、要約とキーワード、本文、文献、脚注、図表、英文要約、付記の順に並べて、1 つのPDFファイルを作成した。 |  |
| ・論文原稿 (オリジナル) から著者や著者の所属などを特定する情報をアステリスク（＊）に置き換えた論文原稿 (査読用) を作成した。 |  |
| ・原稿は刷り上がり10ページ以内の分量となっている。 |  |
| ・論文の種類、論文のタイトル、投稿者氏、郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス、および希望する連絡先を記した連絡票を作成した。 |  |
| ・原稿の仕様・表記は、「育療」投稿規定に沿ったものになっている。 |  |
| ・（英文要約を原稿に含める場合のみチェック）  論文内容の専門性に精通したネイティブスピーカー等の校閲を受けた。 |  | |
| ・（質問紙・実験等でデータの集積がなされている論文のみチェック）  データに対する分析方法・結果は、明確に記されている。 |  | |
| ・（質的研究等でデータの集積がなされていない論文のみチェック）  実践内容やプロセスは、明確に記されている。 |  | |
| ・（文献を中心とする論文のみチェック）  先行知見や他者の意見を踏まえながら、新たな見解を論じている。 |  | |
| ・論文末の文献リストは「育療」投稿規定に沿った書式で記載されている。 |  | |
| ・本文中での引用文献と文献リストは完全に対応している。 |  | |
| ・A4判用紙1枚に、1種の図（表）が描かれている。 |  | |